

## 日本神話：ウガヤフキアエズの系譜

ウガヤフキアエズと妻のタマヨリには4人の息子ができました。大人になり、末の息子は、成長した兄たちを連れて日本全国を治める旅に出ます。彼らは日向（現在の宮崎県）から東進し、多くの敵と戦って打ち負かしながら、現在の奈良県がある場所へとたどり着きました。その場所で末の息子は政権を樹立し、自らを神武天皇とし、神により定められた日本で最初の統治者であると宣言しました。海の神を母方に、天と山の神を父方の先祖に持つ神武天皇は、地上を支配する運命にあります。神武天皇は、彼から現在の第126代天皇に至るまで途切れることなく統治してきたとされている、天皇の伝統的な系譜における初代天皇となります。宮崎には神武天皇を祀っている神社や、彼に縁のある神道の遺跡が数多くあります。そのなかでも特に有名なのが宮崎神宮です。